

SNSフォローでプレゼントが当たるかも!? 詳細は次号のFindで♪

# Find

気づきからきずなへ

更新中!  
SNS!

フェイスブック&インスタの  
アクセスはこちらから



P.8 グループホーム  
やぶ



P.10 小規模多機能  
ようか



P.11 「コラム」八分音符♪  
「安全・安心」と「信頼」

P.5 デイサービス

P.4 居宅介護支援事業所

P.3 ショートステイ

Find 気づきからきずなへ Vol.61

2020年3月15日発行  
2005年2月15日創刊  
発行人 中野 権  
編集人 松崎 夏奈

発行 社会福祉法人関寿会  
〒667-1104 兵庫県養父市尾崎 1327 番地 TEL.079-667-3107

P.2 特別養護老人ホーム



P.6 グループホーム  
せきのみや



## 社会福祉法人 関寿会 SEKIJYUKAI

<https://hachibusenosato.jimdo.com/>



LINE



Facebook



Instagram



はちぶせの星  
hachibuse village



はちぶせの星  
特別養護老人ホーム



はちぶせの星  
ショートステイ



はちぶせの星  
デイサービスセンター



はちぶせの星  
居宅介護支援事業所



はちぶせの星  
生活支援ハウス

〒667-1104  
養父市尾崎 1327 番地  
TEL .079-667-3107  
FAX .079-667-3109



はちぶせの星  
グループホームせきのみや

〒667-1104  
養父市尾崎 1319 番地  
TEL .079-667-3110  
FAX .079-663-5800



はちぶせの星  
グループホームやぶ

〒667-0102  
養父市十二所 819 番地  
TEL .079-664-2717  
FAX .079-664-2718



はちぶせの星  
小規模多機能ようか

〒667-0031  
養父市八鹿町九鹿 138 番地  
TEL .079-662-6662  
FAX .079-662-6663



はちぶせの星  
hachibuse village



# 特別養護老人ホーム

【特養状況】令和2年2月末現在  
入居者数 男性：15名 女性：55名  
待機者：144名

## 新年会



美味しいすき焼きと豪華な船盛りで新しい年をお祝いしました。

## 節分



### 巻き寿司作り

ベテラン主婦の皆さんで巻き寿司作り！  
慣れた手つきであっという間に完成しました。

はちぶせの里に職員扮する鬼がやってきました。  
無病息災を願いながら、真剣な表情で豆をまいておられました。

### 豆まき



## ショートステイ

### お雛様



雛人形を飾りました。  
春の訪れを感じますね。

### 節分巻き寿司

巻き寿司作りに初挑戦！  
職員がお手伝いしながら、  
なんとか完成しました。

## 研修会での学び



### 【機能訓練】

但馬長寿の郷の理学療法士に、ベッドや車いす上での正しい姿勢や最適なクッションの当て方など、1年を通じて指導していただいています。

どのような姿勢が安楽なのか、普段のクッションの当て方は正しいかなど、職員自身が体験することで新たな発見や課題を見つけることができます。



### 【TENA】

昨年度よりTENAというオムツを取り入れています。TENAは、通気性が良く、皮膚炎や褥瘡を予防できるなどのメリットがあります。入居者の方に少しでも快適に過ごしていただきたいという思いから導入しました。研修では、高齢者の皮膚状態について正しい排泄介助の方法などを学んでいます。

## 初詣外出



養父神社へ初詣外出！  
お守りも買って帰りました♪





# 居宅介護支援事業所

お悩みやご相談などお気軽にお問い合わせください。  
受付時間 8:30~17:30

## TSUDOIBA元町家



12月に開催した見学会には135名の方に来て頂きました。中には「良いところだったから」と友人を連れて再び来て下さる方もいて、ありがたい限りでした。また、こども園の可愛い園児達もお母さん手作りのお弁当を持って食べに来てくれました。これから地域の皆様に愛される集いの場となるようにと願っています。色々な企画も考えています。まずは一度おためしを！気軽に使ってくださいね。

### 案内図



【お問い合わせ/ご利用申し込み】

TEL 079-667-3107  
FAX 079-667-3109

社会福祉法人関寿会  
居宅介護支援事業所はちぶせの里  
担当 谷原、前田まで

### 担当者からのご挨拶



主任介護支援専門員  
谷原 清代

この度、居宅支援事業所でお世話になることになりました、谷原清代です。清々しいという意味を込めて「すがよ」と名づけられたと聞いています。

はちぶせの里に入職して10年間グループホームで勤務させて頂いていました。居宅での業務は10年以上ブランクがありますが、新鮮な気持ちで日々勤務させて頂いています。これからも出会いを大切に、少しでも地域の方々のお役に立てればと思っています。

今、一番「幸せ」と感じるのは、猫の「たま」とふれあっている時です。子供達が巣立ってから、寂しいだろうと来てくれました。「たま」の存在は大きく大切な家族です。どうぞ、よろしくお願い致します。

## ほのぼのカフェ



(認知症カフェ)

皆さんの介護が少しでも楽になれるように、気軽に立ち寄れる語らいの場として、はちぶせの里にて「ほのぼのカフェ」を毎月第2火曜日に開催しております。みなさんの参加をお待ちいたしております。お気軽にお越しください。

日時 毎月第2火曜日 13:00 ~ 15:00

場所 TSUDOIBA元町家

対象 認知症の方とご家族、地域の方  
(本人の同伴 OK、他市町の方も参加できます)

季節に合わせて  
バーベキューや鍋  
パーティーの時も  
あります！

お問合せ先 居宅介護支援事業所はちぶせの里 前田 峰子 TEL.079-667-3107

# デイサービスセンター

定員：30名 休業日：火曜  
営業時間 8：30～17：30  
時間延長サービス可能です。ご相談ください。

## クリスマス

デイサービスにも  
サンタさんがやってきました♪♪  
みんなで揃ってハイポーズ☆



## お正月

1/1よりデイサービス  
営業です！  
お正月らしくカルタ大会を  
したり、昼食では一の重に  
舌鼓しました(^ ^)



## 新年会

さすがの手さばきで、すき焼きを作ってくださいます！！  
美味しい美味しいすき焼きが完成しました☆



かんぱーい！！  
ノンアルコールですが、  
新年会にはビールが  
欠かせませんね (^ ^)



## 生活支援ハウス

生活支援ハウス入居者：5名  
(男性：3名 女性：2名)

## 初詣外出



地元の神社へ氏神詣りをし  
てきました(^ ^) どんな願い事を  
されたのでしょうか？



支援ハウスの皆さんで、出石神社へ初詣に行ってきました！  
良い一年になりますように☆



# グループホームせきのみや

【入居状況】令和2年2月末現在  
入居者数 男性:3名 女性:15名 待機者:16名



## 口腔ケア

健康維持や美味しく楽しく食事をするためには、口腔内環境を整えることも大切です。グループホームせきのみやでは、毎月一回、歯科衛生士の訪問を受けて、口腔内や義歯の状態、歯みがきの様子を診ていただいています。治療が必要な場合は歯科とも連携をとり、早めの治療を心がけています。

## 誕生日会



1月は18人中7名の方がお誕生日を迎えられ、2ユニット合同でお祝いしました。

希望メニューを誕生日に合わせて提供したり、プレゼントやケーキを用意してお祝いをします。



## 節分

冬から春へ  
今年も元気の良い鬼がやってきました。



## 年始の様子

楽しい(食べる事ばかり...) 行事の連続で、皆さんニコニコぶくぶく! 今年は雪が無く暖かいお正月を迎えました♪

### 初詣



### どんど焼き



### 書初め



### 新年会かるたとり



## バレンタイン

皆さんと一緒にクッキー、マフィン作りを行いました。ほんの気持ちです♡



毎年雪かきに追われていますが、今年は暖冬で過ごしやすかったです。雪も少なかったので外出したいな、と思いながらも、感染症の時期でもありますし、利用者の皆さんも「寒い!」と言われ足が進まず……。屋内でも体を動かし、楽しみを持ってもらえるように、体操をしたり色々な行事を企画しました。東京オリンピック開催の話題で盛り上がりながら、今年も楽しく、元気に笑顔で皆さんと一緒に過ごしていきたいと思ひます。

管理者代行 西谷恵里



# グループホームやぶ

【入居状況】令和2年2月末現在  
入居者数 男性:2名 女性:16名 待機者:14名



## 年始の様子

あたらしい年が始まりました。また今年1年頑張りますよ!



かるた取り



福笑い

恒例のお正月遊び。  
遊びとはいえ、勝負となれば真剣です



どんど焼き



無病息災～今年も健康でありますように。

## 習字教室



この集中力をご覧あれ。  
みなさん真剣です!



## おはぎ作り



楽しく作って、おいしく  
いただきますよ。

## ボランティア活動のご紹介

やぶではたくさんのボランティア様の訪問をして頂いています。皆様一人一人が主役。それぞれの団体でたくさんの事をして頂いています。いつもありがとうございます。紹介2回目として、活動内容をお伝えします。前号に引き続き4グループを紹介させていただきます。



「音楽療法」

電子オルガン他、様々な楽器を使って、楽しい音楽のひとときを作っていました。



「ヨガ体操」

呼吸を整えながら、自分のココロとカラダに向き合う、いつもとはちょっと違うひとときです。



「フラダンス レイアロハ」

冬でも常夏!ハワイアン音楽に乗って、ゆらーりゆらり。いつも元気なジャック鈴木氏のパフォーマンスは必見です!



「傾聴 耳の会」

他の人に言えないあんなこと、こんなこと。日常の何気ない雑談から、利用者様の思いを聞き取ってくださっています。

例年に比べて暖かい冬となりました。外出をする機会は、少なかったですが、施設内で食事やおやつ作りをたくさんして楽しみました。いよいよ春本番です。過ごしやすい季節となりますが、感染症には注意していきます。今年も色々な事に挑戦をし、皆様と楽しく、元気に笑顔いっぱいの日が送れるように頑張っていきたいと思ひます。  
管理者 松田 靖則



# 小規模多機能ようか

利用者登録25名  
【定員25名】【通い13名以下】【宿泊5名以下】

## 寄せ植え教室

先生に来ていただき、寄せ植え教室を開催しました。



好きな花を選び、思い思いに植えました。  
自分好みの寄せ植えが完成し、「ええのができた!」と大満足!

## 餅つき大会



毎年恒例のみかん餅!!  
柔らかくて珍しいと興味  
津々!!みかんの味がほん  
のりとして美味しいです。



地域の方、家族会代表の方と一緒に餅つき大会を開催しました! 職員も搗き方を指導していただきましたが、ベテランの搗き手には敵いません。

## 年始の様子

年始には坊主めぐりや百人一首、福笑いをして楽しみました。新年祝賀会ではいつもと違う豪華な食事に皆さん大喜びでした!



百人一首



福笑い



新年祝賀会

# 【コラム】 八分音符♪ 「安全・安心」と「信頼」

ある本で読んだのですが、他者がどう行動するか心配なくいい状態が「安全」だそうです。それは、他者に対する「不安」を前提とします。心配なくいい状態を造りだすためには、時に相手を監視、拘束することも必要になってしまいます。三蔵法師が孫悟空の頭に着けた輪です。それに対し、その他人が絶対に自分自身を裏切ることはないと思えることが「信頼」だそうです。孫悟空の頭の輪が必要なくなった状態です。

バリアフリーという言葉があります。この言葉も、心のバリアや物的バリアがあること(不安)を前提にした言葉です。バリア(不安)を前提とした街づくりは「安全・安心の街づくり」です。

一方でユニバーサルデザインという言葉があります。いろいろなるものを、障害を持った人も使うことを前提としてデザインすることです。点字や歩道のブロックなどです。これは、健常者が使用するものに、後づけで障害者への対応をするのではなく、人の多様性を前提として物づくりをしていく取り組みです。もし、街中が、住民の心も含めてユニバーサルデザインになれば、「信頼の街」と標榜することができます。

歳を重ねると、今までできていたことができなくなります。50歳も過ぎると、周囲に世話にならないと人は生きてはいけなことが実体験としてわかってきます。若い頃は、一人でも生きていける気がしていました。でもそうじゃないことを事実として突きつけられる体験が何度も繰り返されます。そして、その時になって初めて、何でも見たはずの風景の中に気づかなかったものが見えてきます。

「3歳までは神様で、80過ぎたら仏様」、生まれた時と人生の最終段階は、誰かの世話にならないと生きてはいけません。人生で自立できている時間は半分程度しかないのです。このところはみな平等です。明日は我が身。自立できていない人生の半方をどう支え合うか。それが地域の喫緊の課題です。



コラム名の「八分音符」は、楽しいことがあったときに、よく漫画とかで頭の上に浮いている「♪」からつけました。思わず「♪」となるようなコラムにしていきたいと思えます...

## 料理療法をご存知ですか?



巻き寿司作り

特養・ショートステイでは、毎月平均32件の調理企画を行い、入居者・利用者の皆さんに料理をして頂いています。料理をする事は手先を使う事だけでなく、やる気や自信を呼び覚まし、生活の質(QOL)を向上させる効果があります。できる範囲で料理を作ることは、生活の自立を保ち、介護予防にも効果的です。完成品が目に見えるので、達成感が得られやすく、何より食べる楽しみがあります。

認知症の方は同時にふたつの作業をするのが苦手なため、包丁で切ることはできても、「これで何を作るんだっけ?」と次の作業に移ることができません。そこで、「次は茹でましょう」「これは焼きましょう」などと声掛けをするなど少し支援をすることで、認知症の方もさまざまな料理を作って楽しむことができます。

また、一緒に作ったものをみんなで食べる喜びも、料理活動の大きな要素です。今後も、入居者・利用者の皆さんと色々な料理を作り、皆さんのいきいきとした表情をお伝えしていきたいと思えます。

## 寄付

・長岡 愛 紙オムツ

ご寄付をいただきありがとうございました

## 編集後記

冬は外出の機会は減りますが、その分屋内での行事が盛りだくさんです。特に、餅つきや新年会、節分などの食事関連の行事が好評でした。これから春本番。外出や行事をたくさん企画して、皆様の笑顔をお届けしたいと思います。 松崎 夏奈